

フロントパネルを一新し、操作性と利便性が向上しました

超音波溶着機 SONOPET® JII に新たなラインアップ 「JII 401 シリーズ、JII 901 シリーズ」が新登場

精電舎電子工業株式会社（本社：東京都荒川区、代表取締役社長：渡邊 公彦）の、超音波溶着機 SONOPET® JII に新たに「JII 401 シリーズ、JII 901 シリーズ」が加わります。

従来機種^{*1}の豊富な機能、品質の高さはそのままに、ユーザーの立場に合わせた操作性、視認性を追求したプレスレスタイプ専用機^{*2}としてリリースいたします。

*1) JII 400 シリーズ、JII 900 シリーズ

*2) プレスレスタイプとは専用プレスを使用しない構成のことで、ハンドタイプでの使用もしくは自動機などシステムへの搭載を主とする仕様のこと



JII 401

■開発の背景

当社は 1961 年に世界で初めて超音波溶着機を発表して以来、長きにわたり新技術の開発、新製品の提供を続けてきました。

2017 年には世界初となる、周波数切り替え機能搭載の小型超音波発振器「JII 400 シリーズ、JII 900 シリーズ」を発表。当社の小型超音波発振器は多種多様な業界への導入実績を誇り、多くの市場に受け入れられました。

近年、セキュリティ対策の観点から、工場内での PC やスマホの使用に制限がかけられるケースも多く、発振器本体での条件設定や状態表示をご要望いただくケースが増加傾向にあります。そのようなご意見にお応えすべく開発したのが、今回発売となる「JII 401 シリーズ、JII 901 シリーズ」です。

■製品の特長

①発振制御などを含む溶着条件設定を

超音波発振器のフロントパネルで直接設定可能

従来機種では、発振制御や専用の溶着管理ソフトウェア「J-Tool」の接続、もしくはスマートフォン専用アプリ「J II Plus」の接続が必要でしたが、新機種ではフロントパネルにて各種条件を直接発振器に対して設定可能となります。またアラームコードやパワーレベルの表示機能も搭載。これにより周辺機器を接続せずとも超音波溶着機の機能を最大限活用^{*3}出来るため、作業者が現場にて使用する際の利便性が大幅に向上されます。

②各種産業用イーサネットに対応

お客様のご要望に合わせ、EtherNet や CC-Link などの産業用ネットワークモジュールをオプションでご用意しました。

③型式指定取得済み

型式指定を受けている超音波発振器であるため、装置導入時に公的機関への申請は不要です。

^{*3}溶着結果の管理やグラフデータ表示には「J-Tool」などが必要

■主な仕様

発振器	J II 411	J II 431	J II 441	J II 471W	J II 911	J II 931	J II 941	J II 971W
タイプ	SA							
発振周波数(kHz)	19.15	28.50	39.50	28.50/39.50	19.15	28.50	39.50	28.50/39.50
最大出力(W)	420				900			
連続出力(W)	175				375			
電源入力(V)	AC100~240 (単相)							
外形寸法W x D x H(mm)	80x254x212				120x332x260			
質量(kg)	3.0				6.0			

【本製品に関するお問い合わせ先】
営業部 営業企画グループ 営業企画チーム
TEL：03-3802-5101 (代表)